

交野市教委ニュース

第79号 (平成29年11月10日発行)

大竹市議会議員の方が視察に来られました

平成29年11月9日(木)、広島県大竹市議会より、児玉議長、網谷総務文教委員長、西村副委員長はじめ総務文教委員会委員の皆様と事務局の方8名が、交野市の外国語(英語)教育の取組みであるグローバル・コミュニケーション能力向上支援事業(GC事業)の視察に来られました。交野市議会血海副議長の交野市の学校教育の取組み紹介も含めたご挨拶の後、以下のような説明をいたしました。

まず、交野市の紹介です。大竹市と同じように魅力ある都市であることを紹介しました。



交野の自然や名所、マスコット、そして、はるばる台湾から交野に渡ってくるチョウチョウまで紹介しました。

続いて、本市のALTが普段小学校で行っている活動を体験していただきました。



小学生には、少し負荷をかけてそれを乗り越えることで成長する、英語は間違えることで上達するなど、体験してわかっていただけたと思います。

そして、本市のグローバル・コミュニケーション能力向上支援事業(GC事業)を説明しました。



モデル校区の取組み、ALTの活躍、小・中学校の先生方の熱心な活動、できるかぎりお伝えしたつもりです。大竹市のかたからは熱心な質問が続き、質疑応答の時間が30分以上ありました。交野市教委としても、ご説明のしがいがありました。

副議長のご挨拶にもありましたが、大竹市は小中一貫教育に取り組んでおられます。今回は、交野市の外国語教育を視察に来られましたが、交野市が大竹市に学ぶことも多くあります。今回のことをご縁に、学ばせていただきたいと思います。